



全国高校生そば打ち選手権大会準優勝
利根実業高校
4月4日(水)

利根実業高校生徒の皆さんが「全国高校生そば打ち選手権大会」の団体戦で見事準優勝しました。個人戦でも阿部蘭さんが準優勝に輝きました。同校は、そば打ちを指導できる人材の育成を目指し練習に取り組み、地域の行事などでそば打ちを行っています。



1年の安全を願って
吹割の滝開き並びに安全祈願祭
4月18日(水)

関係者約100人が出席し、吹割の滝開き並びに無事故安全祈願祭が行われました。1年を通して事故がないよう、観光客の皆さんの安全を祈願しました。祈願祭の後には、星野市長をはじめ関係者がテープカットを行い、遊歩道の歩き初めを行いました。

魚の町気仙沼寿司職人参上!
沼田公園桜まつり
4月15日(日)

沼田公園桜まつりが開催され、買い物を楽しんだり、県内外から集まったグルメを食べようと大勢の人たちが集まりました。今年は、震災支援のお礼として宮城県気仙沼市から「流され寿司屋の気仙沼衆」の皆さんが、来場者に5,000貫のすしを振る舞いました。



市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

YOROZU
よろずとーく 62
TALK

吉本興業(株)なんばグランド花月
伝統工芸看板大賞受賞
沼田指物 工芸士

吉澤 良和さん(高橋場町)
Yoshikazu Yoshizawa

一度組むと離れない「指物」で
人の結びつきを表現しました



先月8日、吉本興業(株)が劇場なんばグランド花月をリニューアルオープンさせた。同社は、新装する劇場玄関に伝統工芸による「芸人看板」を掲げることを企画し、全国から作品を募集。最終的に9組が大賞に選ばれ、吉澤さんが制作した「沼田指物」の看板も見事大賞を受賞した。

「こんなことになるなんて最初は夢にも思っていませんでした。一度組むと離れない指物で、人と人の絆、人の結びつきを表現した看板を制作しました」

さらに、栄えある第1号として劇場を飾る看板に採用され、同社創業100周年の記念公演「伝説の一日」への出演者をはじめ



なんばグランド花月で行われた除幕式には関係者や仲間が駆け付けた

め146人分の看板を制作した。「除幕式にも参加させていただき、大変光栄でした。2月にトップバッターに決まっていたら、本当に時間がなく、ぎりぎり制作しました。友人や先輩が何も言わなかったのに手伝いに来てくれ、皆さんのおかげでなんとか完成できました」

今後も沼田指物を全国にアピールしたいと話す吉澤さん。

「祖父がつくり、父が認定を受けた沼田指物を自分が広めたいという思いでがんばってきました。独立して3年、こんなに早くチャンスをいただけたとは思っていませんでしたが、今後さらに上のレベルに挑戦していきたいですね。一生懸命制作に取り組み、多くの人に知ってもらうことが手伝わってくれた皆さんへの恩返しになると思います」

われら いきいきサークル 223

コアリ (会員数8人)

代表 金子千明さん
(連絡先 ☎2441)



コアリは、フラを楽しみながら習いたいという仲間が集まり平成23年11月に発足しました。インストラクターの塩田晴代さんに指導を受けながら練習し、年数回、デイサービスへの慰問や老神温泉の祭りなどで発表を行っています。「もちろん、ダイエットも兼ねています」と皆さん笑顔で話してくれました。毎月2回、第1・3火曜日の午後2時から3時30分まで利根町追員の練習場で行っていますので、興味のある人は、ご連絡ください。

ぬまたフオーヤンそば